

やさしさ ひろがる 人権の わ

第16回 知らないことを知ろう

現在開催中の大阪・関西万博には、世界158の国と地域が参加しており、世界中からたくさんの人が訪れています。万博は、日本に住んでいるだけでは知ることのできない、様々な言語・文化などを体験できる貴重な機会です。この「知らないことを知ること」は、人権を考える上でとても大事なキーワードです。例えば、他人のうわさや外見で、いい印象を持っていない人でも、実際に話をしてみると、印象が変わったという経験はありませんか？

「知らない」は「無関心」と言え、無関心だと正しく知ることが難しくなり、やがて思い込みや差別につながることもあります。正しく「知ること」は、相手を理解し人権を尊重する第一歩となります。

世界には多くの人が住んでいて、歴史や文化、言語はそれぞれ違います。自分とは違うからと無関心になるのではなく、お互いの理解のために、まずは「知らないことを知ること」から始めてみませんか。

一人ひとりが大切にされ、幸せを実感できるまち 田辺市をめざして